



タラシきおはらり焼
あぶら餅の姫!!

ロリババア専門アンソロジー

ちよん
お姫様

巻の七
表紙:スモモ

18
未満

くまじろ
「鬼姫と!」

パルコ長嶋
「座敷童にできること」

シブハル

奥坂前上

Dかけっ

老頭
煩惱おしおあちゃん
「鬼が住むか蛇が住むか」





まあ…精々気張りや

二〇二や

キキキ

鬼が出るか 蛇が出るか

煩惱おぼあちゃん



一体何が
住んでるんだ？
不気味だな…

暴力も恐喝も
覚悟してたが…
こんな所の住人に
会うだけで許すときた

はあ…
酔って暴れちまった
店がヤーさんの
所だったのはいい



な…っ

おー♡
結構ええ男やないか♡

妖しい場所の訪るべき存在との邂逅…



そっか…
よじろ



本音にヤバそうなら
無理にでも逃げよう…



住入ってまさか
このガキの事
じゃないよな…？

そもそも
なんだあのツノ…



おい
ほけつとしてんと
早う入れ

あああ…



なんや
組の奴から
聞いてへんのか

…何を？

さ始めるぞ♥



目合い…
今風に言うとな
えっちな♥



若い男は
久しいなあ

何言ってるんだ
コイツ…

おかしいのは
見た目だけに
してくれよ…



マグワイだかなんだか
知らねーけどよ
そもそもガキ相手に
興奮できる訳な…

グイッ

まったく…
いつまで
ベタベタしてんだ



最近の若者は
言葉遣いも
察しも悪いのう

まったく…

ってえッ…
何だ…お前…ッ

スル…



グイッ



痛くはせんから
安心せえ♥

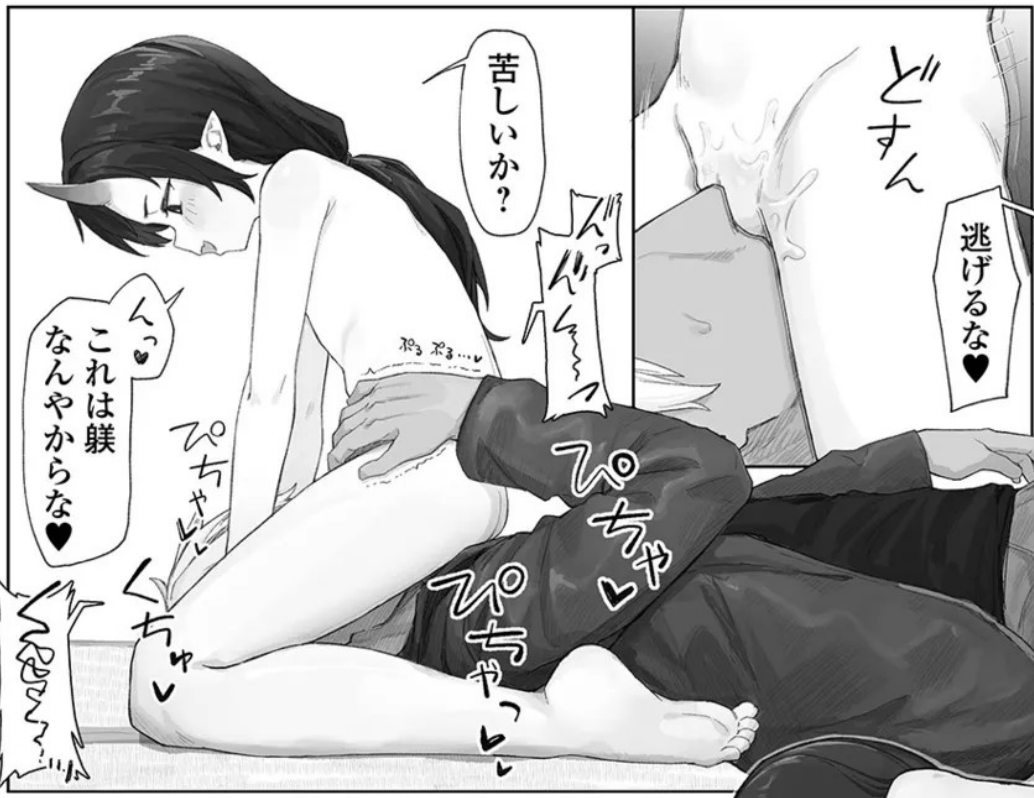
ま
言う事さえ
聞いとれば…

おーっ
おーっ…



俺は所謂鬼で
組とは伝手がある
問題を起こした奴を
性処理用に
回してもろてる

これでええか？



苦しいか？

んっ
これは騷
なんやからな♥

どすん

逃げるな♥



こら

おーっ

かっ
かっ



嘔吐きめ♥

ガキで興奮
できる訳ない
だったか？

ぬ
ちが…♥



俺が果てるまで
息継ぎは禁止…

ん？

ムク
ムクッ





え？
何ですか？



えっ



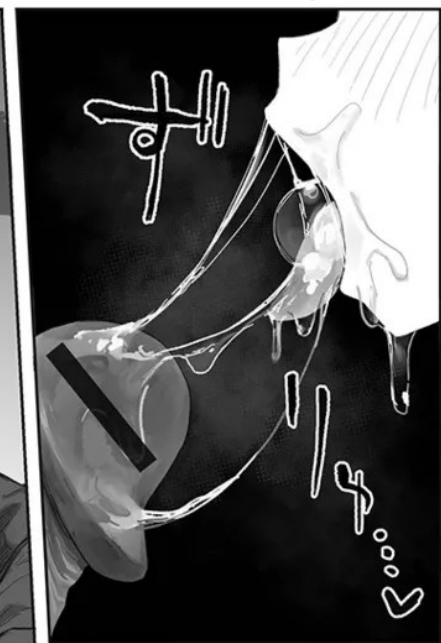
ちよっ
いったばっか
ですって…ッ



何かやっちゃいまし



だあ！













あの…
ちなみにもう
射精しても…

ダメだ

待つ

ズッ
ズッ
ズッ



いやっ…
本当に
ムリだつて…ッ

ダメだ♥



もっとその
苦しそうな
面を見せろ♥



ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

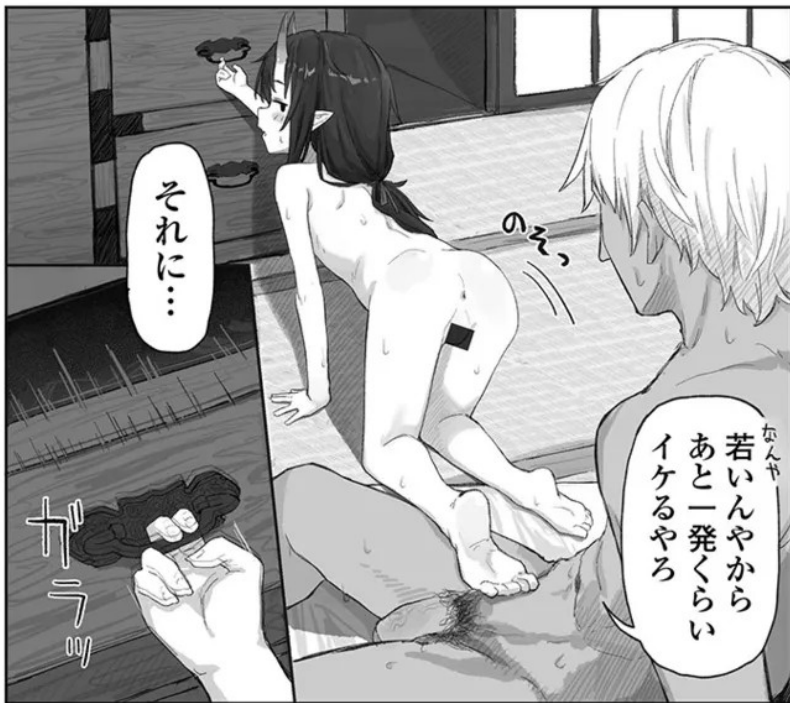
ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ





昔から
高熱を出した時に
見る夢がある



出てくるのは
決まって同じ女の子で
古いこの家にお似合いの
和服を着ていて

俺の手を
心配そうに握ってくれている…



電子版短編集
ロリミアは
分からせられた
好評配信中!!

手を引つ込めんか
体を冷やしては
毒じゃぞ?

童敷座 はてさて パルコ長嶋



喉乾いた…
水…

その
白く華奢な手に
俺はいつも
癒されるのだ

ふえ…?





まったく
世話の焼けるガキじゃ

ではお前
このままでは
死ぬぞ？

まじ？

夢？

待て：
俺は例の夢を
見ているのか？

ワシの存在を
はつきり感じておるな？



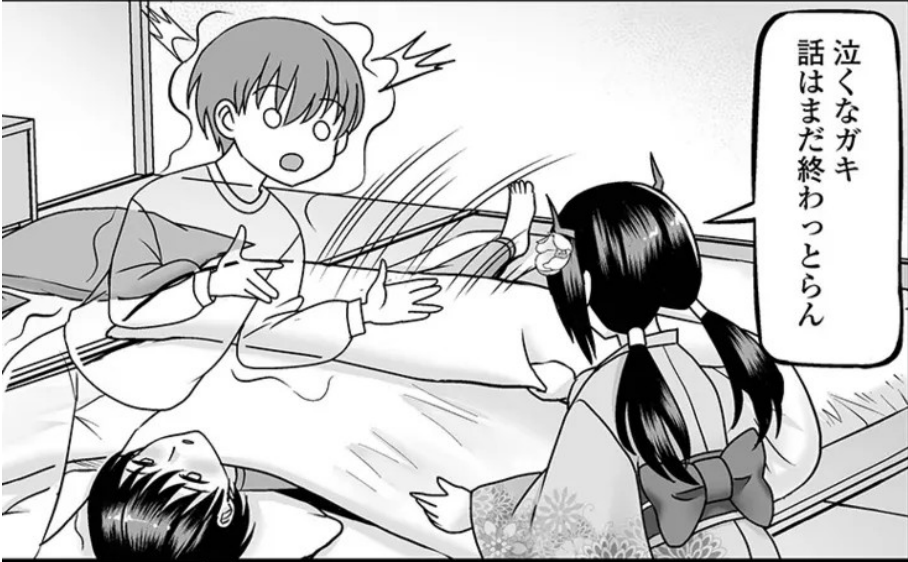
つまり
ワシと似たモノに
なろうとしている証

それは体が弱って
魂が抜けかけている
せいだ

お前これまで
寝込むたびに
ワシの姿を
見ているだろう？



ワシはこの家に住まう
座敷童のようなもんじゃ







いいや
ワシの姿が見える限り
定着しきっておらぬ

安心は
出来んぞ

もっもう
いいだろ?

ああ♥
この温もりよ♥

肌身に染みるぞ
素晴らしい♥

もみ

もみ

もみ

もみ

もみ



そして言葉を
交わせる

……
こんなに熱く
触れ合えて

どっどっして
俺にこまでっ

30はっ



それまでは皆
ワシの存在には
気づいてくれなかった

それが出来るのは
この家では
ガキやお前だけだ



寂しかったぞ

とても
長かった





お前には
長生きして貰わぬと
困るのだよ

だから



こんなのされたら
逆に死にそうだっ



うおッ

さあ二人で
生を実感しようっ

肉壁が
吸い付いてくるっ











なら俺ら
家族みたいな
もんだよっ

一方通行で
寂しくもあったが
楽しくもあった

長年この家で
住人を見ていた
子の成長を
家業の繁栄を
見守ってきた

ワシは…
ハア
ハア



か…



朝起きたら
挨拶するっ

夜寝る前も
挨拶するっ

そうだよっ
家族になろっ





ワシが見えておるなら
もう一戦：いや
見えておる限り
交わろうぞ♥

もう仕舞いか？

忘れられない
時間にしよう

ハッ...



END

父親がなくなつたので
先祖伝来の古い屋敷を
受け継いだ

都会暮らしは
うんざりで
元々田舎の一人暮らしに
憧れていたので
ちようど良かった

この聲しい
鄙びたボロ家が
これからの俺の城になるのだ

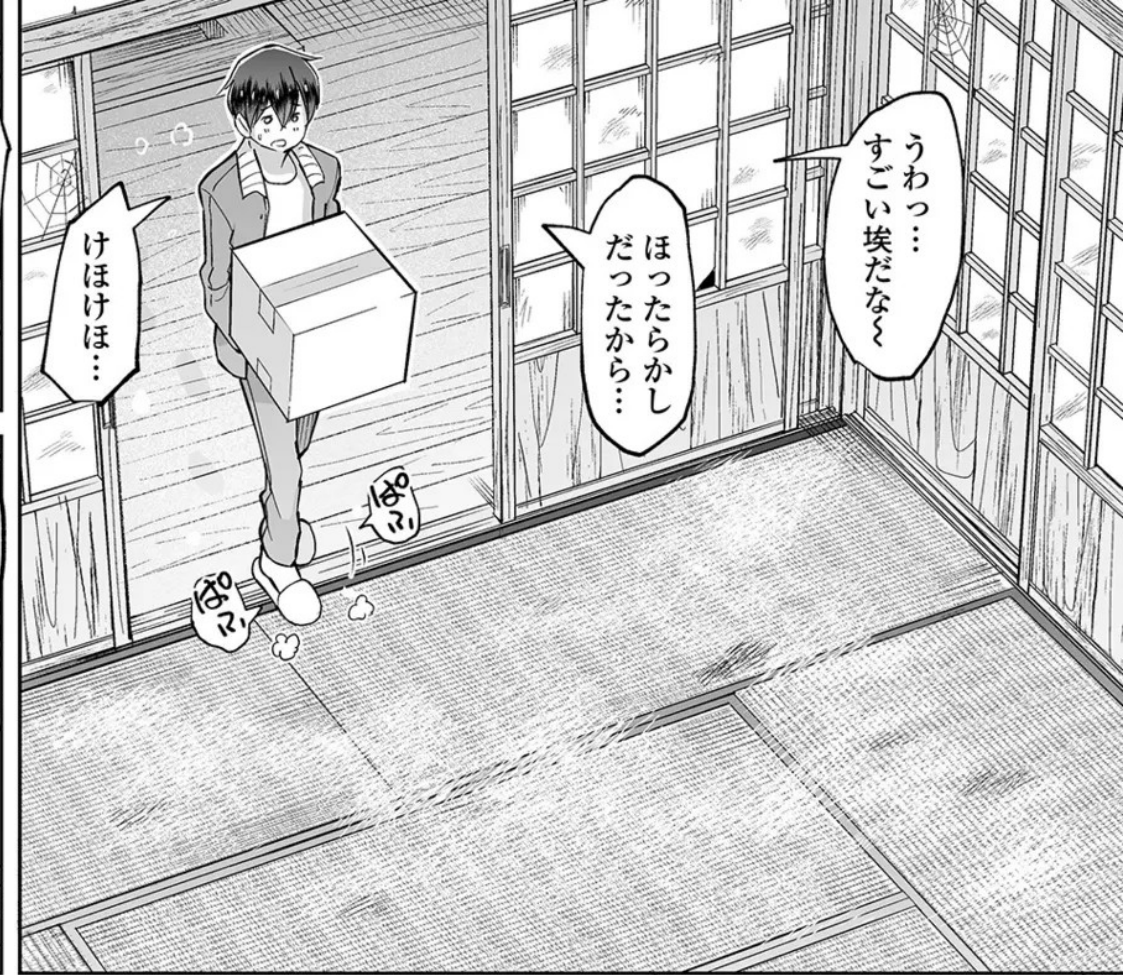
この辺りには
古くから鬼伝説
みたいな言い伝えが
あるとか：

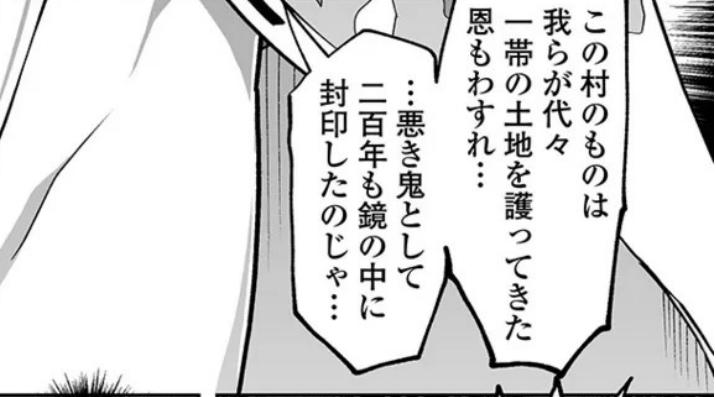
その為かそれっぽい
オブジェなども
道々あちこちに
：なかなか
雰囲気がある

鬼姫との遭遇 鬼姫とのまぐわい!!
古民家での神秘!!!

鬼姫と!
くまじろ









のじゃのじゃ!

あううっ
いたあああああ
あい!!

ホッ

鬼は外〜!

もしかして...
効く!?

ゴゴゴゴゴ

はっ!?
それは...

ま...豆!?

え...なんだ...
鬼が狼狽えて
いる...!?

ま...豆が
どうしたんだ!?

あ...
そうか!

鬼といえは
節分の豆...!

まにはそとー

ガッ

ま...まいった...

うう...
頼むからもう
封印しないでくれ...

だからいつも
持っている

好物なんだ
豆が

あたたた...豆〜

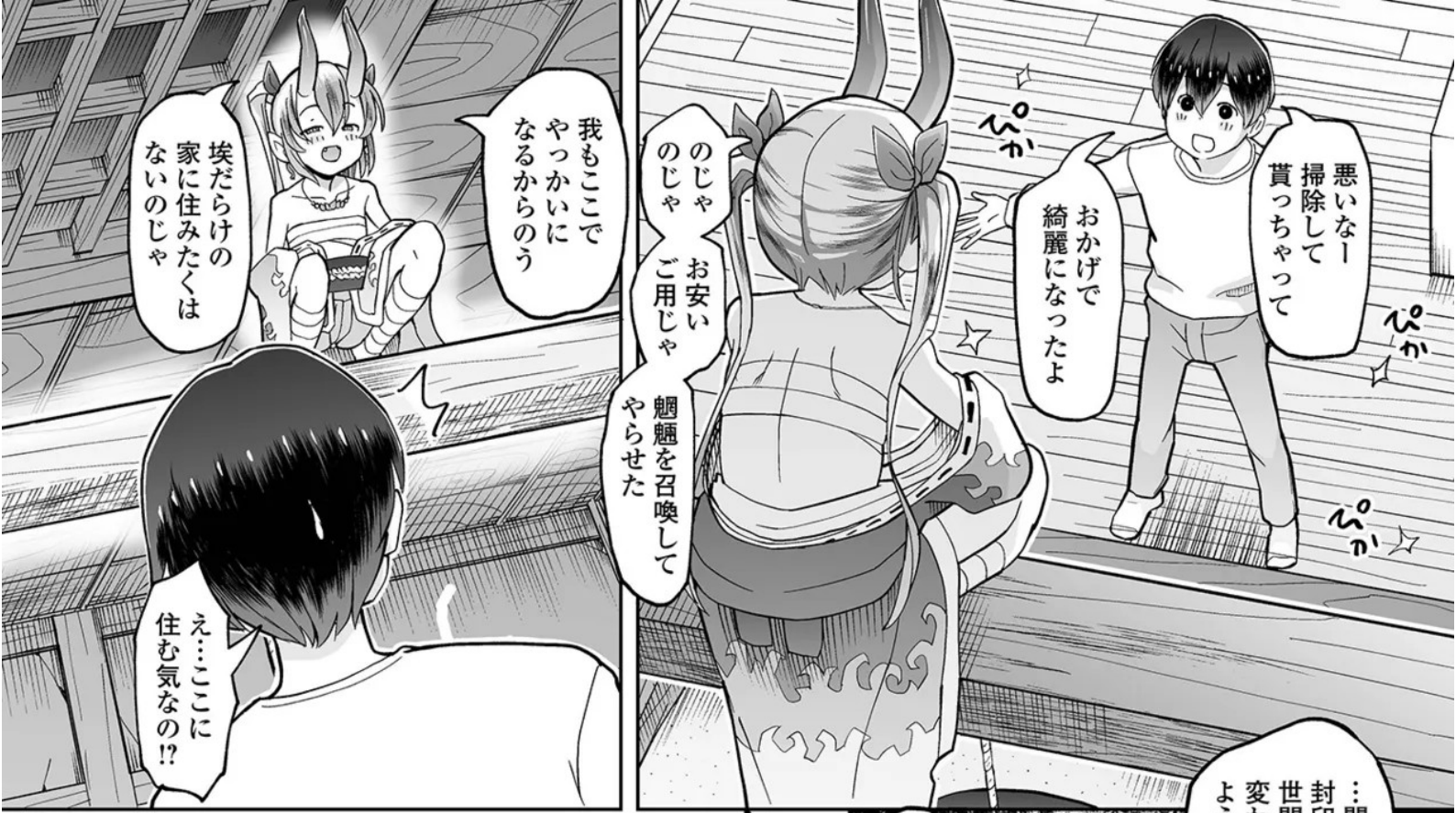
貴様

節分でもないのに
なぜ豆を持って
おるのじゃ!?

それは鬼の
唯一の弱点...

そ...そら...?
...じゃあ
悪さしないなら
いいかな...

しまお



悪いなー
掃除して
貰っちゃって

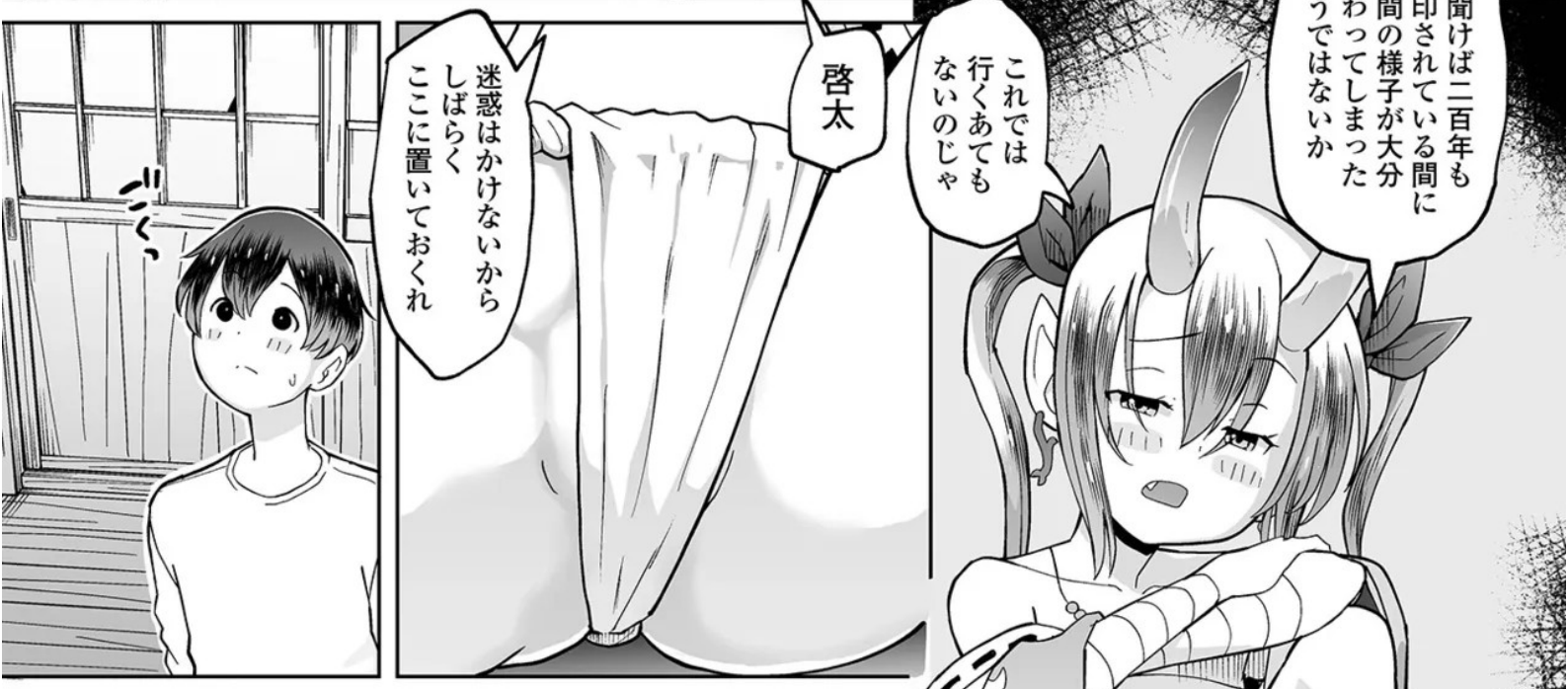
おかげで
綺麗になったよ

のじゃ
お安い
ご用じゃ
魍魎を召喚して
やらせた

我もここで
やっかいに
なるからのう

埃だらけの
家に住みたくは
ないのじゃ

え…ここに
住む気なの!?



：聞けば二百年も
封印されている間に
世間の様子が大分
変わってしまった
ようではないか

これでは
行くあても
ないのじゃ

啓太

迷惑はかけないから
しばらく
ここに置いておくれ



ま…まあ
それなら
別にいいけど

本当か!!

よし
今夜はご馳走じゃ

我がとっておきの
料理を振る舞って
やるぞ

どどどん

焔鬼さま
特製・
ヒグマ鍋じゃ！

たった今
裏山におったのを
仕留めて
きたのじゃ！

できたぞ！



さー
すぐ効いてくる
はずじゃ

な…なにが!?

良い
食いっぷりで
あった

ぶわ



な…
なんだよそれ!!
熊の頭が丸々
入ってるじゃないか

食えるか

まてまてー!



そんなこと
言わず食うてみい
精がつくぞ
本当は人の肉でも
よかったんじゃが
さすがにのう

や…やめ…
もが…あばばば





うぐっ! さ...さっきの 飯のせいかな...!? 身体が抗えない...っ!

ほほう これが我を負かした男の子のいちもつか♡

ま...うっ! ちよ...ちよっと

ほれ しこしこ♡

なかなか 元気じゃのう

びゅー

はぁ

はぁ



あれには とっておきの 秘薬をいれて あるからなく♡

な...何を 食わせて...うっ

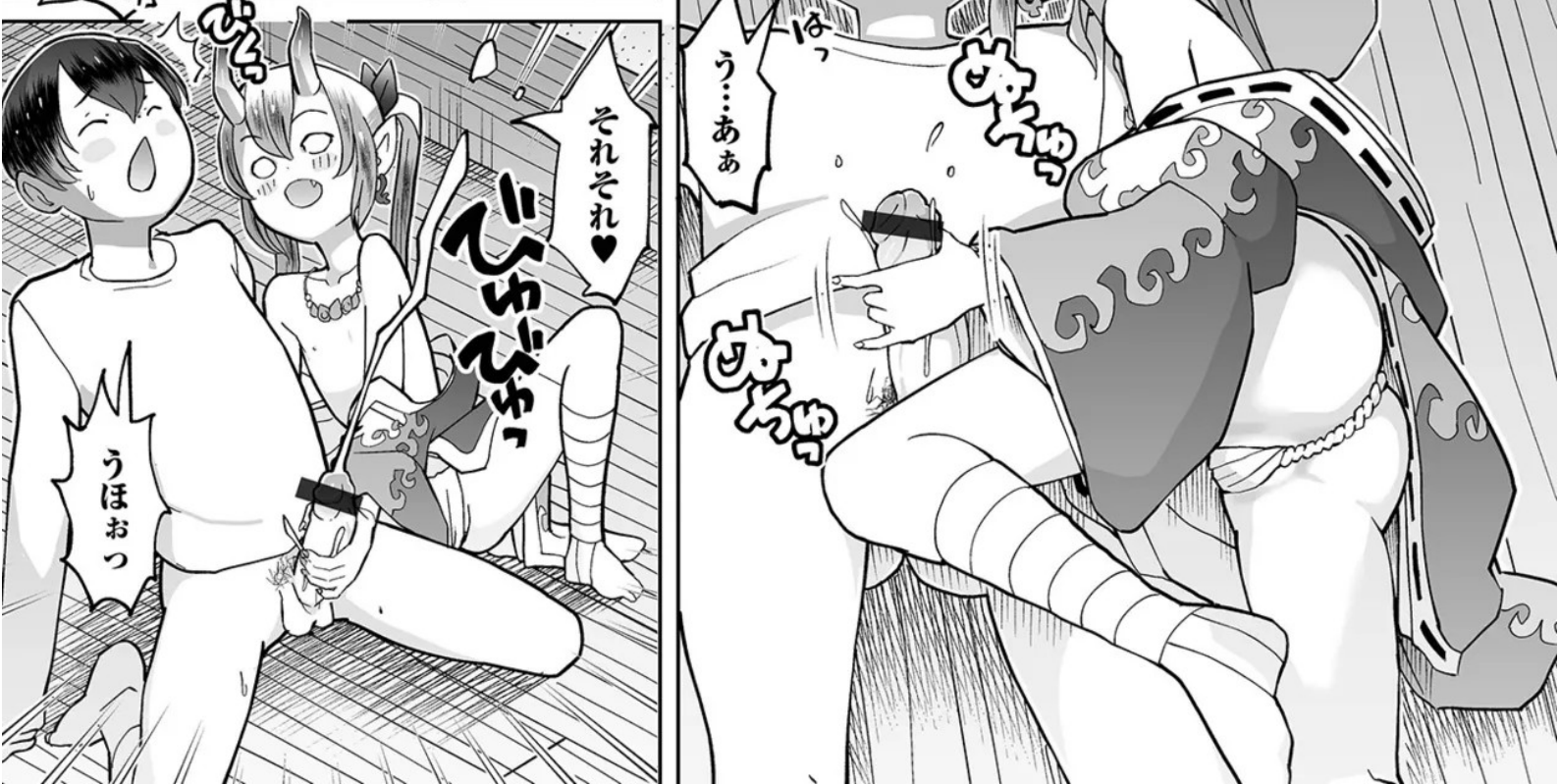
今夜は50回は いけるはずじゃ

どうじゃ イキそうか?

びゅーっと 射精しても いいんじゃないぞ...?

はぁ

はぁ



それぞれ♡

うほおっ

びゅー

はぁ



我のお豆も
味わってみるか〜？

つ…つるつる
お豆さん！

ほわほわ〜

美味しいぞ♥

はあはあ！

ものすごく
美味しそうに
見えてきた

そうじゃろ
そうじゃろ



いただき
ます！！

おおっ！！♥

あっ♥あっ♥
お豆ばかり
くりくりと…

執拗にい

ホムホム



ちゅば
ちゅばっ！

あっ♥
はっ♥

ほわほわ



こ…こんな
うまい豆は
初めてだ!

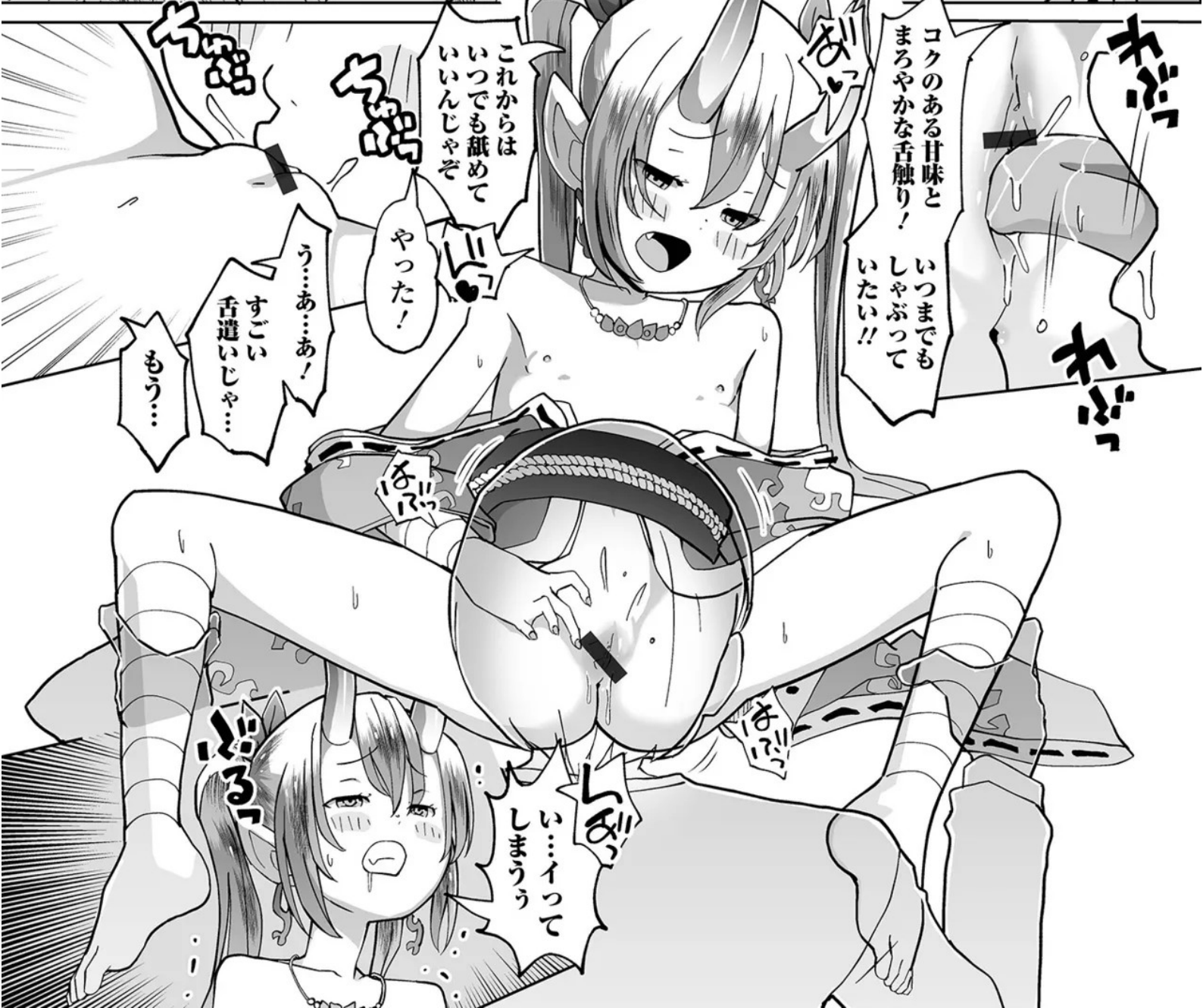
あゝ♡

ほ…本当か!



なんていう
食いつまじや…

け…啓太は
本当にお豆が
好きなんじやのう…



コクのある甘味と
まろやかな舌触り!
いつまでも
しゃぶって
いたい!!

これからは
いつでも舐めて
いいんじやぞ

やった!

う…あ…あ!
すごい
舌遣いじや…

もう…

い…いつて
しまろう

あゝ♡





我のお豆に
吸い付いて
離れん

なっ
なっ

なんという
男の子じゃ...

はっ
はっ
はっ
はっ



えいっ
お返しじゃ

かぼっ
はっ
はっ



ま...まつのじゃ

い...今
イったばかり
なのじゃ...

はっ
はっ
はっ

はっ
はっ



ま...豆好きって...
しゅっい...

ま...
じゃあ...

ま...また
イクう!!



あぁあ!!
のじゃあぁ

びん
びん



う...うん

啓太...
ま...
まぐわいは
ふとんで...



ちよ…
ちよつと
まて…

ぎゃっ

なせ手を
縛るのじゃ

悪いけど
…どうも
熊を倒すような
鬼っ娘は不安で…

これなら
暴れても多少は
ましかなって…

はわわ

し…信用
ないのじゃのう



仕方ないのう…

はい
どうぞ♡

ドキ
ドキ

しゅ



そんな事より
はやくしよう

めい





はああ
おちんちん
気持ちいいのじゃ♥

うは…すごい

お…鬼だから
腔内の力も
強い…のじゃ♥

つるべた
鬼娘のくせに

な…なんて
締め付けた

はあはあっ…♥
さっきも
言ったであらう…

ぬちゅっ
ぬちゅっ
ぬちゅっ
ぬちゅっ
ぬちゅっ

ぬちゅっ
ぬちゅっ
ぬちゅっ



はわあ!
だ…大丈夫じゃっ
我は四百歳
じゃからあ!♥

よ…四百!
ひょえ…

じゅぽっ
じゅぽっ



小さい
お尻で…

ぬちゅっ
ぬちゅっ

ぬちゅっ
ぬちゅっ

腰を振り
まくってるのを
見ると…
わ…悪いこと
してるみたいだ

やばい
も…もつと
興奮してきた

ぬちゅっ
ぬちゅっ

ぬちゅっ
ぬちゅっ

ぬちゅっ
ぬちゅっ



びっ

びっ

びっ

あっ
はあーっ

わ…我は
つよい鬼なのにい!

人間に縛られて…
おちんちんで
ほじくられて…

おちんちんで
ほじくられて…

気持ちよく
なっちゃってる

のじやつ
のじやつ

びっ

びっ



もっどー
もっどー

びっ

びっ



こうらうの
けっこう…

好きかも♥
…なのじや

びっ

びっ

びっ



よし
最後は…

びっ



だ…だめなのじゃ
な…臆内なに…

いっぱい…
射精して
くれ…!

ちゅっ
はぁ

ちゅっ
はぁ



後ろからいくよ
焔鬼っ!

で…射精そうに
なったら抜くから…

めづっ
めづっ



うあっ!!

ど
ど
ど



で…
射精そうだ…!

ま…
また大量に

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ



え…いいの!?

よ…よおし

ど
ど
ど

ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ



満たされる...♡

子宮が...

ああ

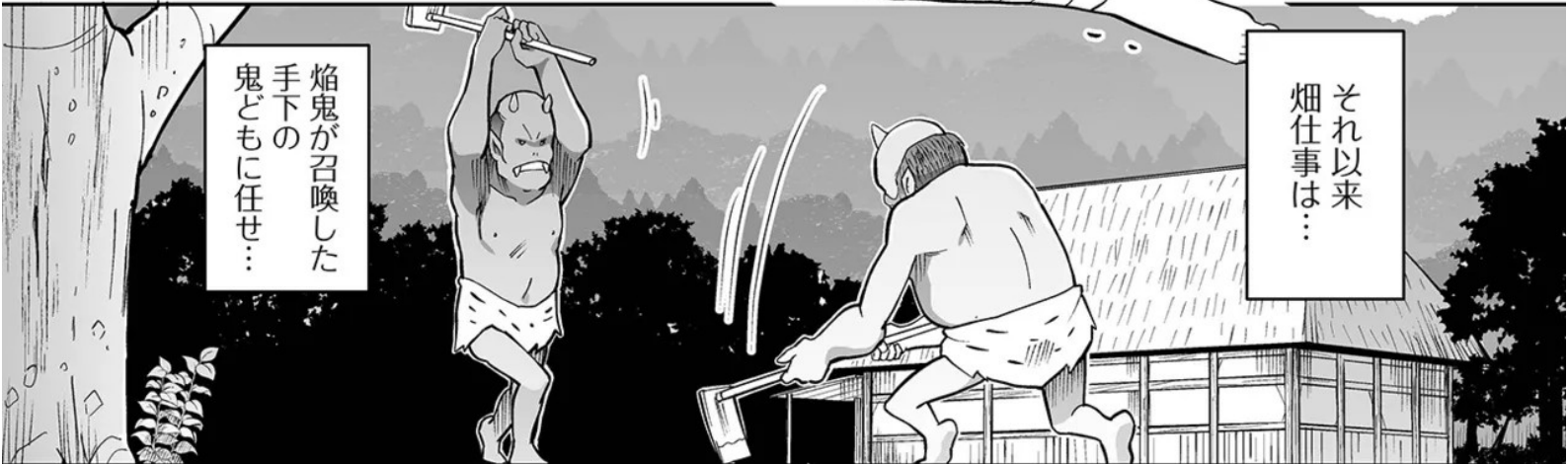
とびっ

ど

ど

ど

ど



それ以来
畑仕事は...

焰鬼が召喚した
手下の
鬼どもに任せ...



啓太は
鬼姫さまの
お豆を舂めながら
楽しく過ごしました

あふあ
きもちひい...

のじや
のじやあ...

むっ

めでたし
めでたし

END



こりやぼうず！
男が昼間から
メソメソしてちや
いかんぞおっ！



彼女もいないし
パーツと遊ぶ金もねえ

なんで
俺ってこう
なんだろ…



あーあ…
たまの休み
だつてのに…



はじめまして
…かの？
ほうずや♥

**お節介焼の
先住人** 奥坂前上



ずっと見ておったぞ
井内和敏…
入居日は3年前の
7月12日…

一人暮らしの
こと職場の
往復の日々…

現状に嫌けさす
自他共に認める
冴えない25歳…



なんで
それ…っ!!

わしは
この部屋の
座敷童じゃ!

おぬしがあまりに
不甲斐ないから
我慢出来ずに
出てきてしもうたわ

のじやあん☆

ざ座敷童って
妖怪のやつか…!?

えーっ

ごっこ遊びの
可愛い
ちびっ子にしか
見えないが…っ

いやそれより
それがマジなら





座敷童って確か人間に幸福やら富やらを与える良い妖怪的なヤツよな!?



仕事で疲れてるのは分かるがそれでも普段の生活を怠惰に過ごしてはいかんっ出不精に不摂生では根性もつかんじやろ大体おぬしは

日々是好日っ 業障にも 身元を嗜めとあるじやろう 野菜も食え 身だしなみにも 気を使って

ガミガミ

この説教のくどさ... 中身は高齢者か...

とんだ お節介妖怪だ...



いや?

活いれてやろうと思っただけじや

ほれっそこに なおれい

全く... 近頃の若者はすぐ 楽しようとしよる

懐かしのスターが 続々登場!! 昭和歌謡 メドレー 50



む 鞭だけの 指導はいけないって イソロクも言ってたぞ 昭和モラハラ妖怪め

ほう



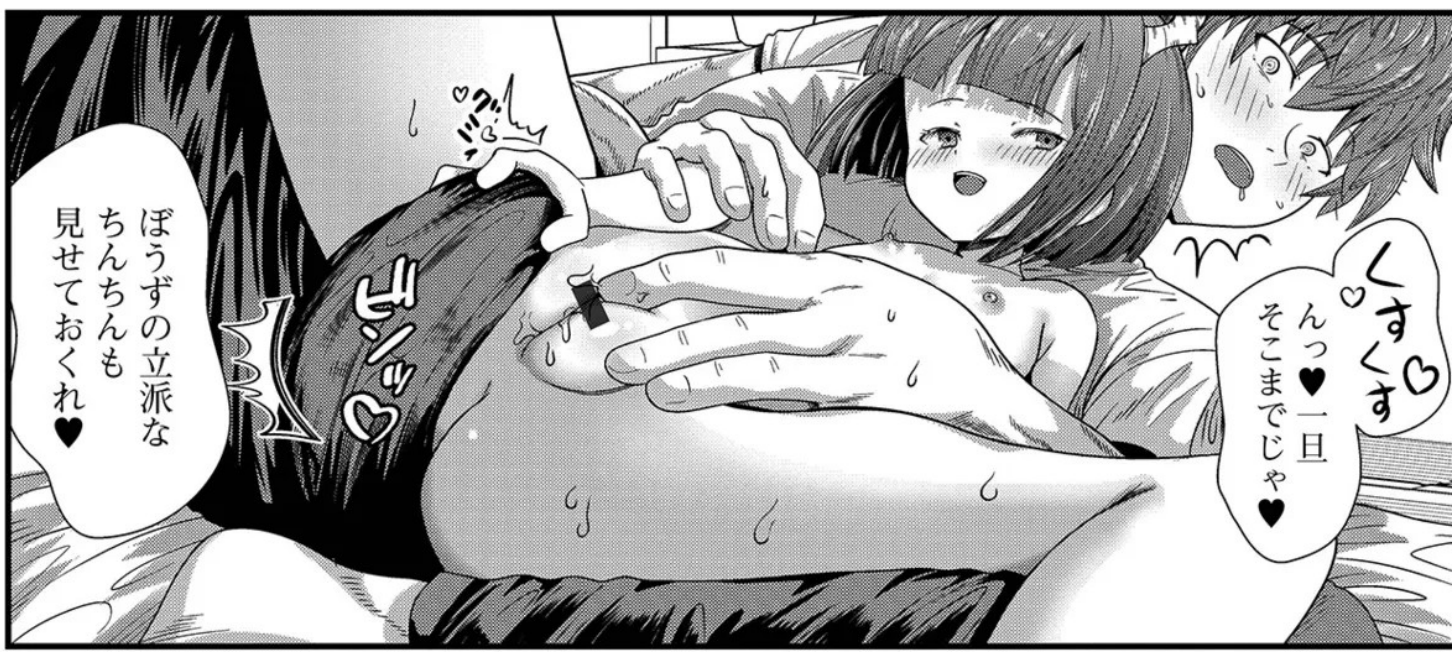
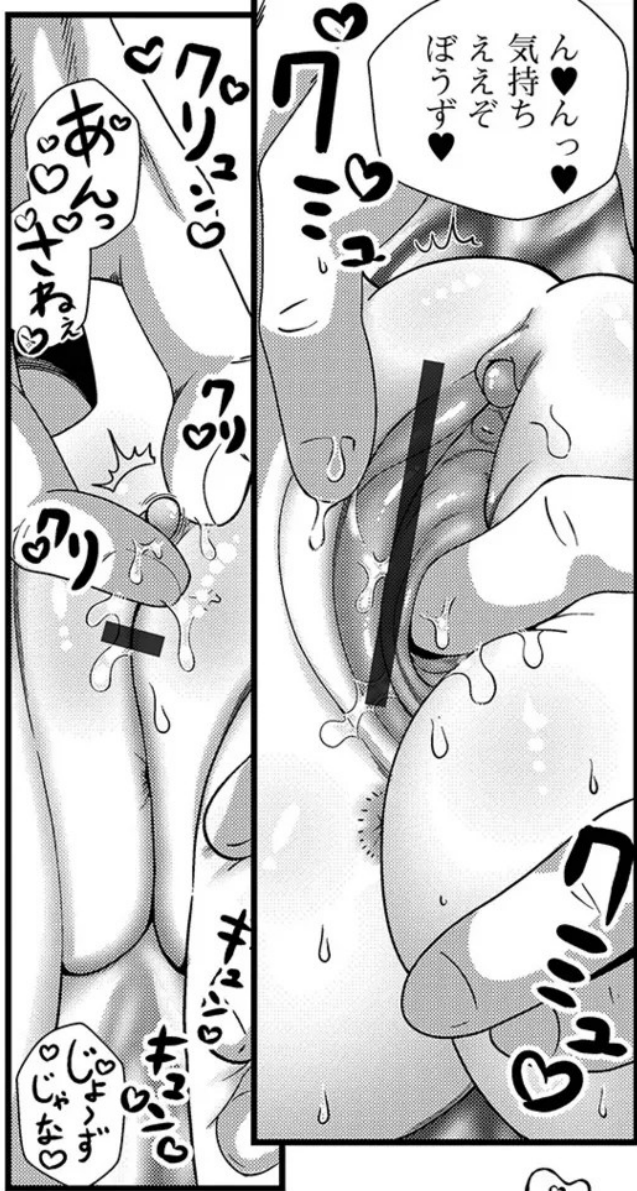
あとおぬし 性癖もアレ じやよな

こんなじゃから 独身なんじや

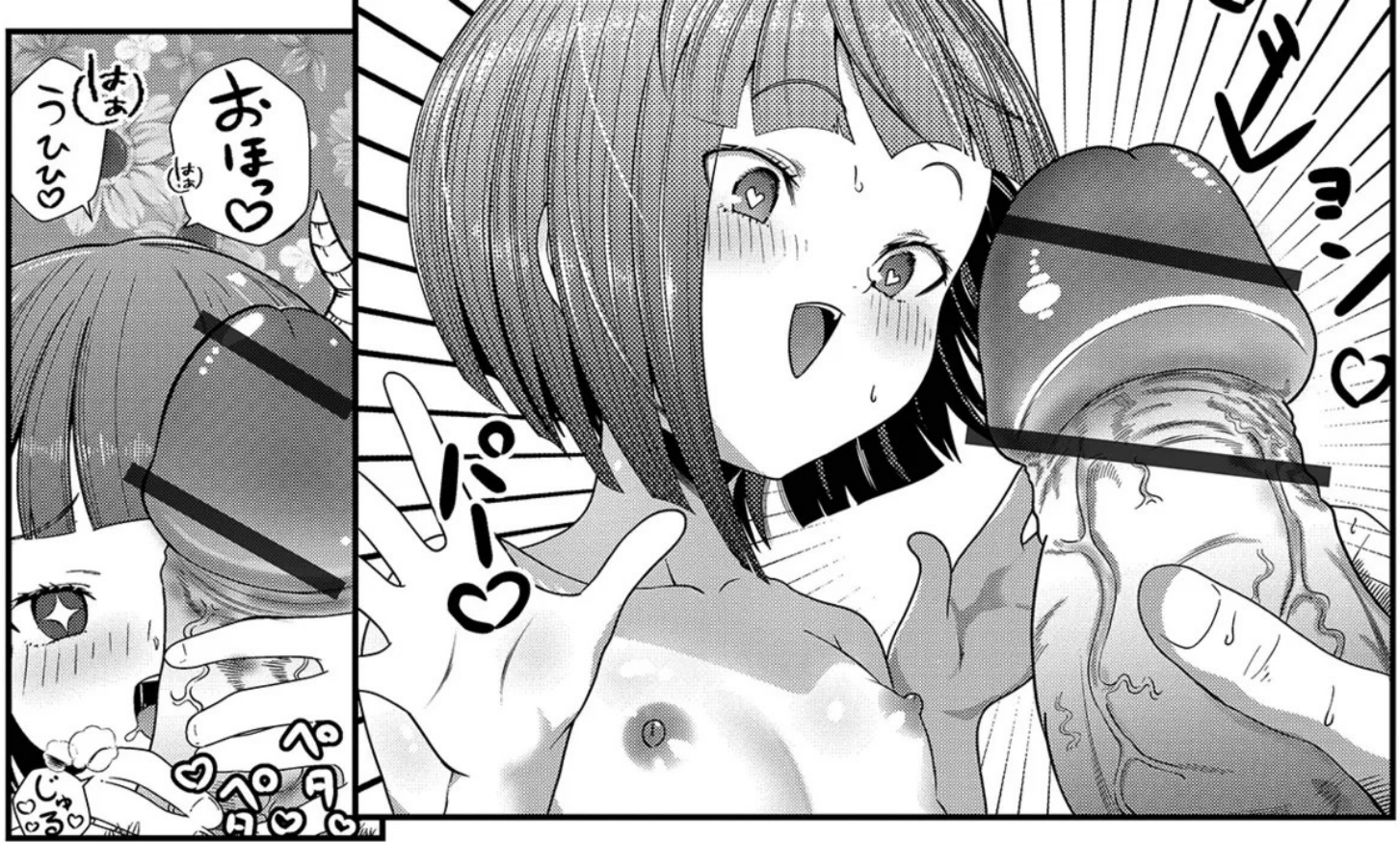
わああああ

天使の 二つ 心 ちんぷんちんぷん





ぼうずの立派な
ちんちんも
見せておくれ♡



いつ見ても
格好いいちんちん
じゃのっ♥

一人遊びには
勿体ないと
思っておった
のじゃ♥

そそんなとこまで
見てんじゃー

おっぱい♥

ジュンジュン

ジュンジュン

4♥

おっぱい

ジュンジュン

ジュンジュンジュン

ジュンジュン

ジュンジュン

ジュンジュン



おっぱい大好き♡
おっぱい♡♡♡

おっぱい♡
おっぱい♡♡♡

おっぱい♡
おっぱい♡♡♡

おっぱい♡
おっぱい♡♡♡

おっぱい♡
おっぱい♡♡♡

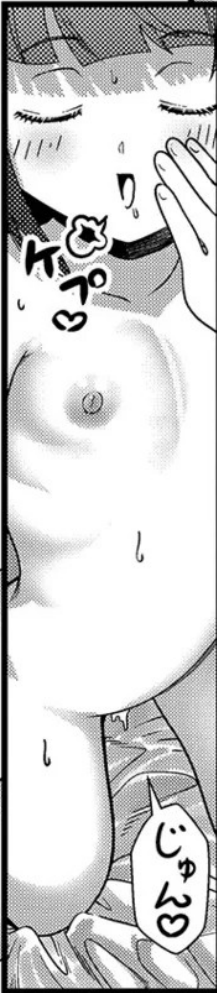
おっぱい♡
おっぱい♡♡♡

おっぱい♡
おっぱい♡♡♡

おっぱい♡
おっぱい♡♡♡

おっぱい♡
おっぱい♡♡♡

おっぱい♡
おっぱい♡♡♡







おかしくなりゅっ♡

だめじゃっ♡
わしっわしっ♡
こんなの知らない♡

おはっ♡

おはっ♡

おはっ♡

おはっ♡

おはっ♡
おはっ♡
おはっ♡
おはっ♡
おはっ♡



しゅっぱい!

うわー

うわー



ワシら妖怪が 人に姿をうんっ 見せるなど...

ましてや...あつ 世話を焼くなど ご法度なんじゃないっ 今回はほんとーっつに と特別にいつ♡

そそっだったのか ありがとうな...

おお前...一日中 出てくるけど いつか...



ももう少し だけじゃ♡ 折角の機会 なんじゃから もそつと活いれて やらんと♡

がんばるのじや♡

がんばるのじや♡

がんばるのじや♡

ドビュ♡

お前は まだ 明日も 来てやる のじや♡

END

3時間後 解放された...



ねえ聞いた？
〇〇号室の
患者さんの話

ええもう長くないみたい
若いのに可哀そうよねえ…

一日中ずっと
スマホで何か観てる
みたいけど
何観てるのかしら？

さあねえ…
正直 辛くなるから
あまり干渉したく
ないのよね

この世の片隅で終焉の美を愛する……

推しに
看取られて
Dかけっ



何？コスプレ？
ドツキリ？

だから本物だと
言っているだろう

ふむ
確かに急に
来たのは
少々無作法
だったが…



この身体うつつわに
欲情するのは
あまりいただけないが…

そんな恥じることはない
生あるものであれば
自然な事



それは死の際に
ある者の本能
というやつか？

それとも私に
欲情しているのか？



ホロンッ
ぐらっ



君の子を宿して
やる事はできないが…

これが看取りになると
いうのなら
私も契約赤スパにこたえてを履行して
やらねばな

あちっ♡
ぷにっ♡









こちら
最初から激しく
するんじゃない

この身体うっわが
壊れてしまう
じゃないか

はっ

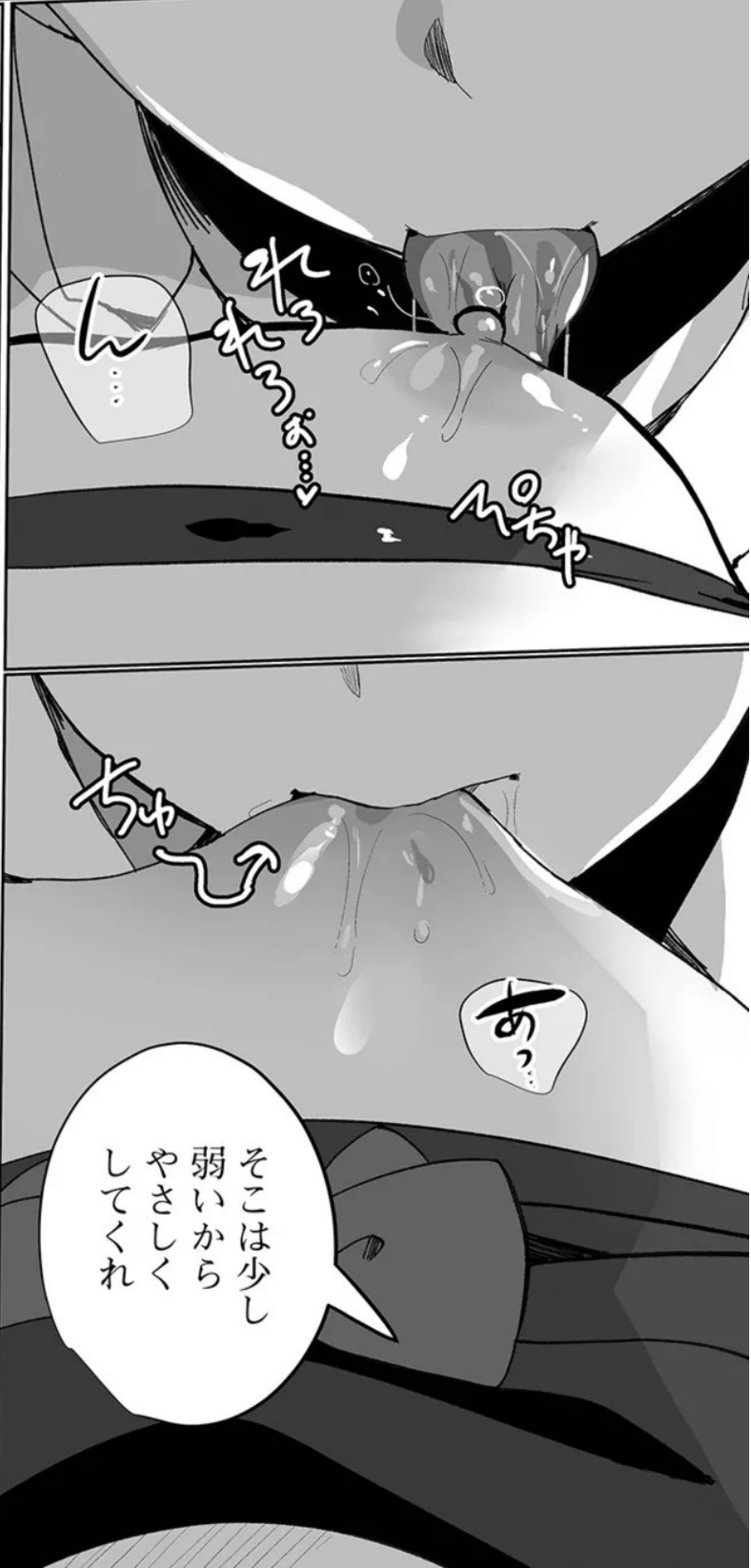
はっ
カシッ

トキ



まったく
このような身体を
乱暴に犯すなんて…

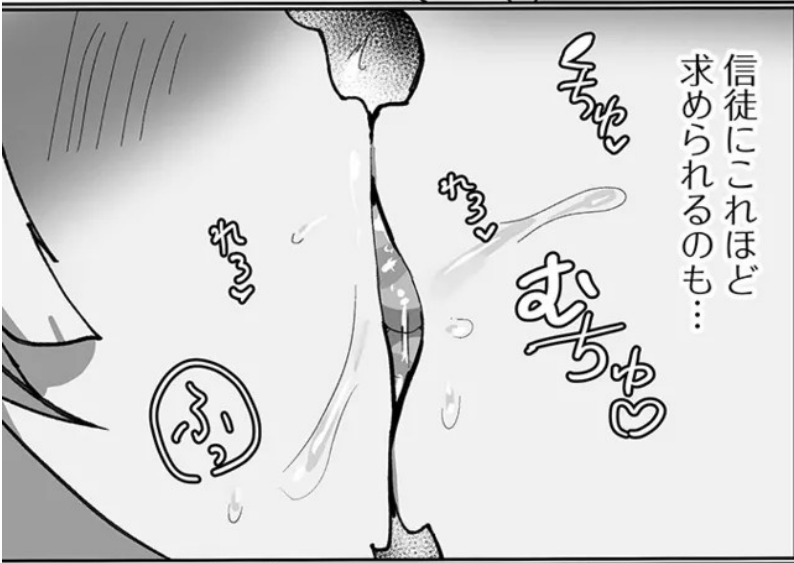
しょうがない
信徒だ…



そこは少し
弱いから
やさしく
してくれ



ここまで激しく獣欲をぶつけられるのは想定外であるが



信徒にこれほど求められるのも…



だが…



悪くはないな





新たな旅路の
通過点にすぎない。

END

俺は終 真琴^{まこと}
大家の親父に言われて
このアパートの管理を
手伝っている

おとほけエルフの大失態!!!

マリーさん!
今日こそ家賃
払ってくださいよ

ごめん真琴くん
来月まで待って
くれないかしら

ダメです! 先月も
そう言ってたでしょ
今日は勘弁しません

滞納エルフの
色仕掛け
シブハル



競馬よ
1番人気飛んだの

ギャンブルじゃないですか!



酷い私だって
いろいろと苦労して
この前なんか
大金を失ったのよ

えっ!? まさか
泥棒とか詐欺に
遭ったんですか



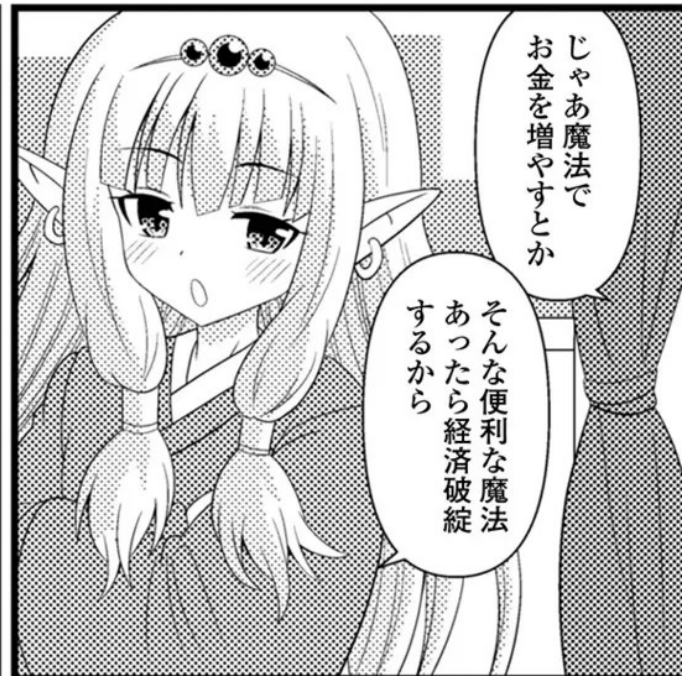
マリーさんエルフ
なんですから何か
高価なものとか
持っていないですか?
魔導書とか

とつくに売って
競馬の資金に
したわよ



ギャンブルなんかで
散財して家賃滞納
なんて話になりませんね
親父に伝えたら
追い出されるかも
しれませんよ

そんな! 待って
真琴くん

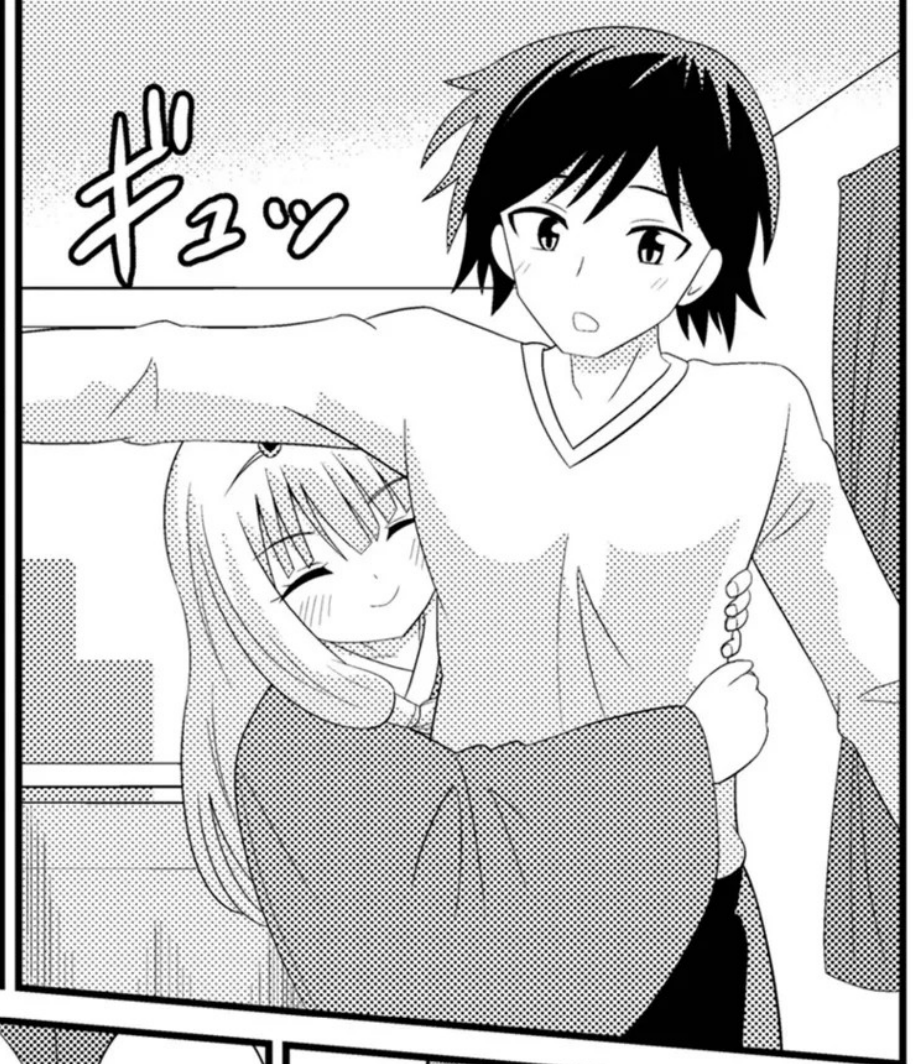


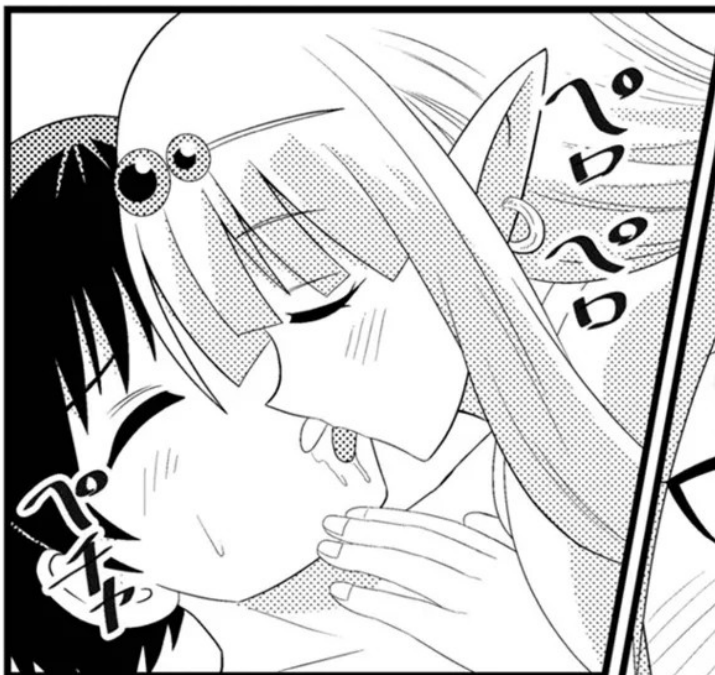
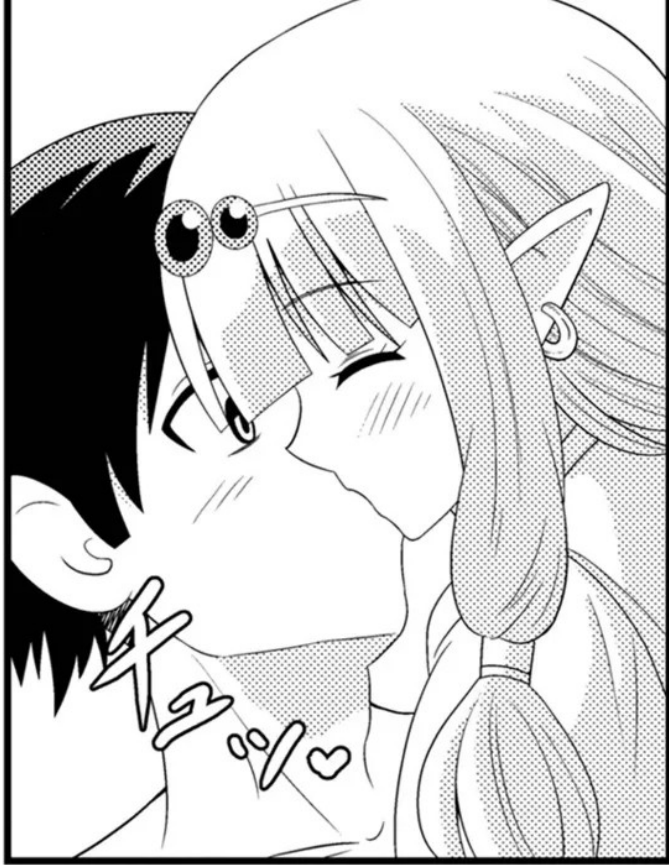
じゃあ魔法で
お金を増やすとか

そんな便利な魔法
あったら経済破綻
するから



エルフのくせに
使えねえこいつ
しかもギャンブル
中毒だし







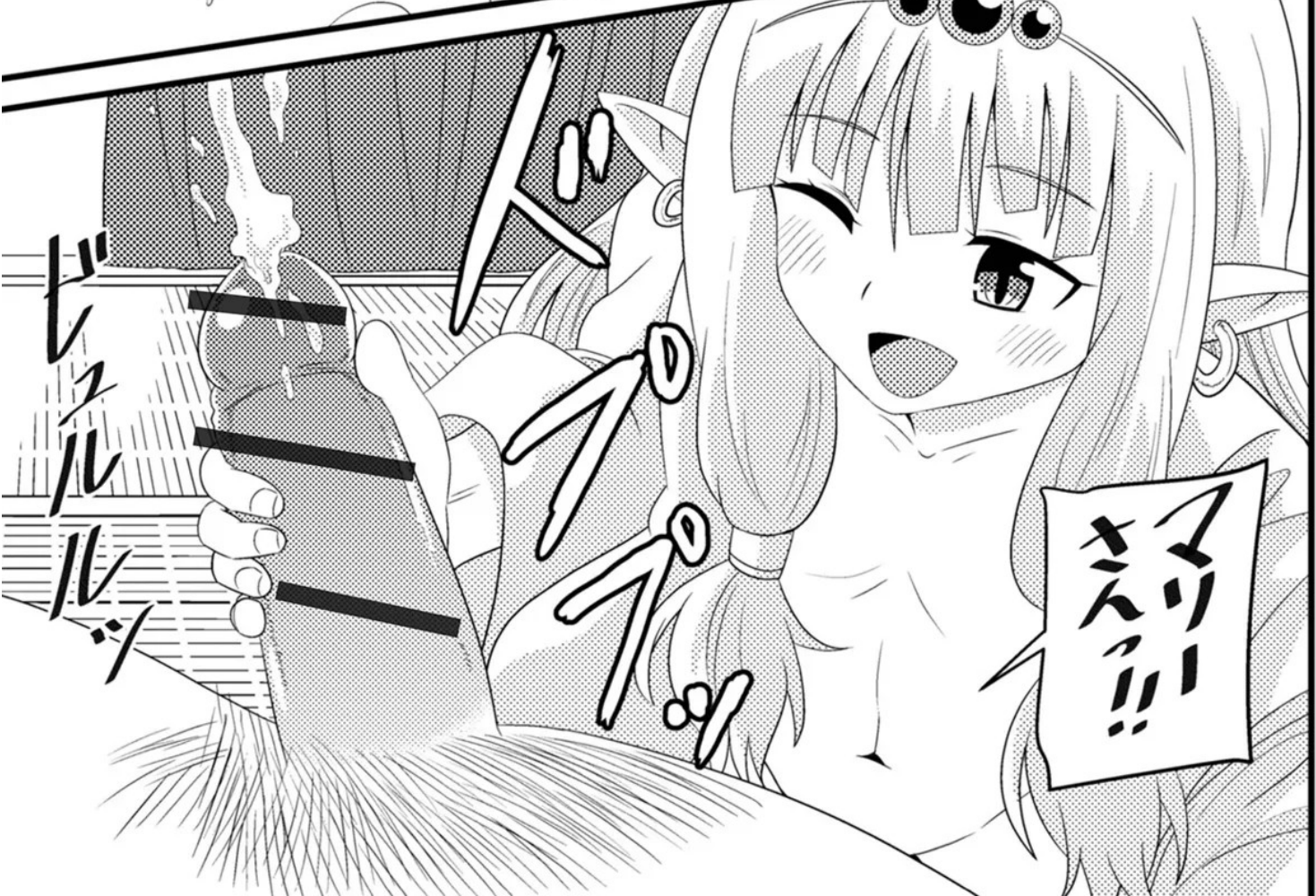
マリーさんの
唾液の匂いが



マリーさん
やめて...



ポチャ
ポチャ



ヌルッ!!



この
童貞♥



ふふキスだけで
イツちやったね
真琴くん

ハア

ハア



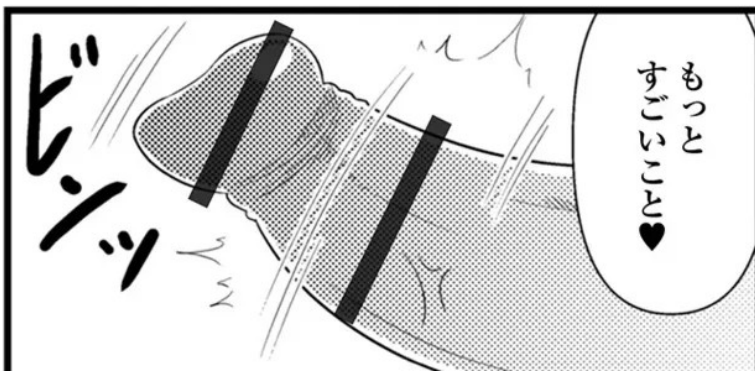
ねえ真琴くん
家賃の件考えて
くれたら続き
してあげる

続きって…



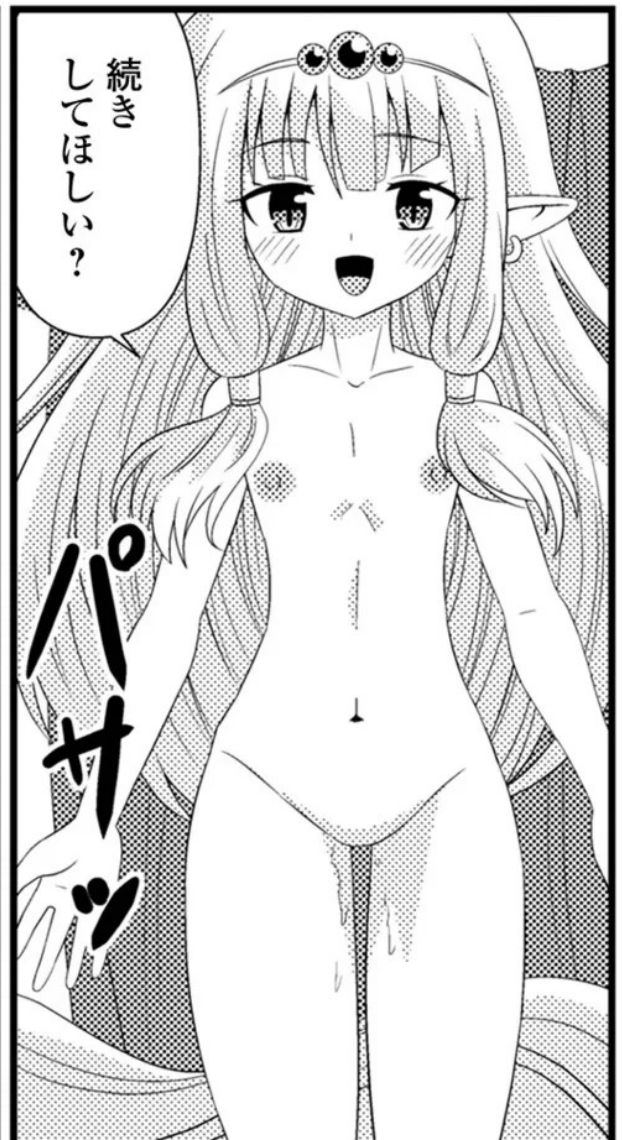
ちっ
違います！

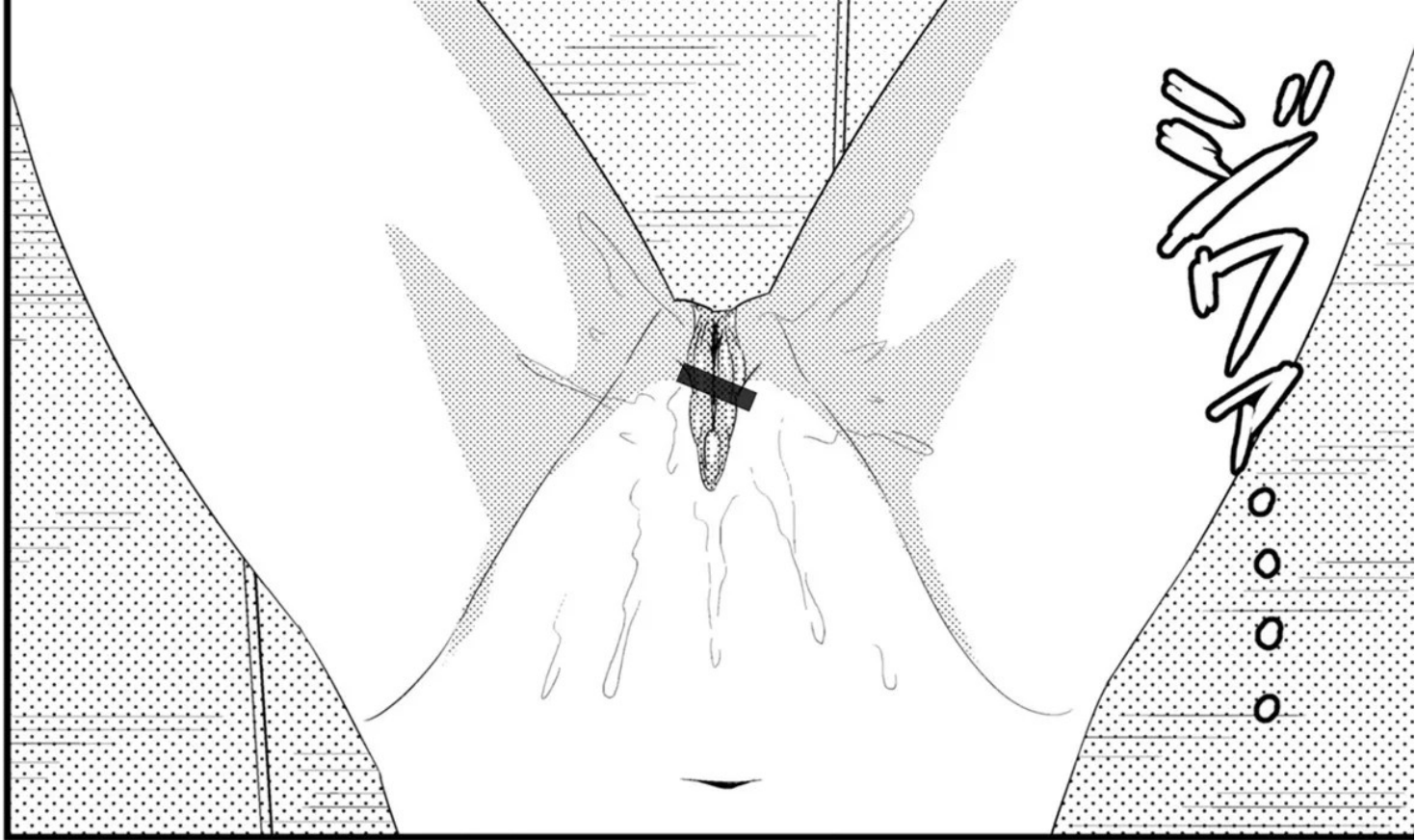
私には分かるよ
キスだけでギンギンなんて
絶対童貞だもん



もっと
すごいこと♥

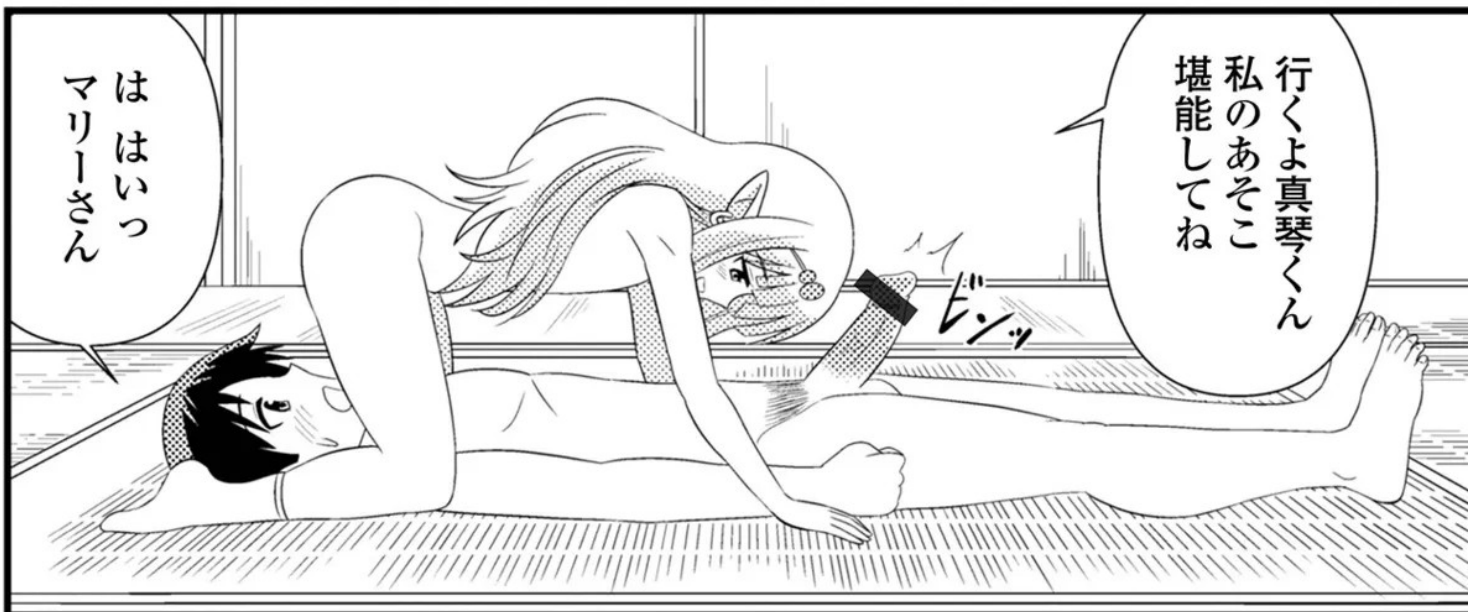
ビ
ビツ





ズン

〇〇〇〇



行くよ真琴くん
私のあそこ
堪能してね

はいっ
マリーさん

ズン



ジュルルッ

トト!



えいっ

ズン

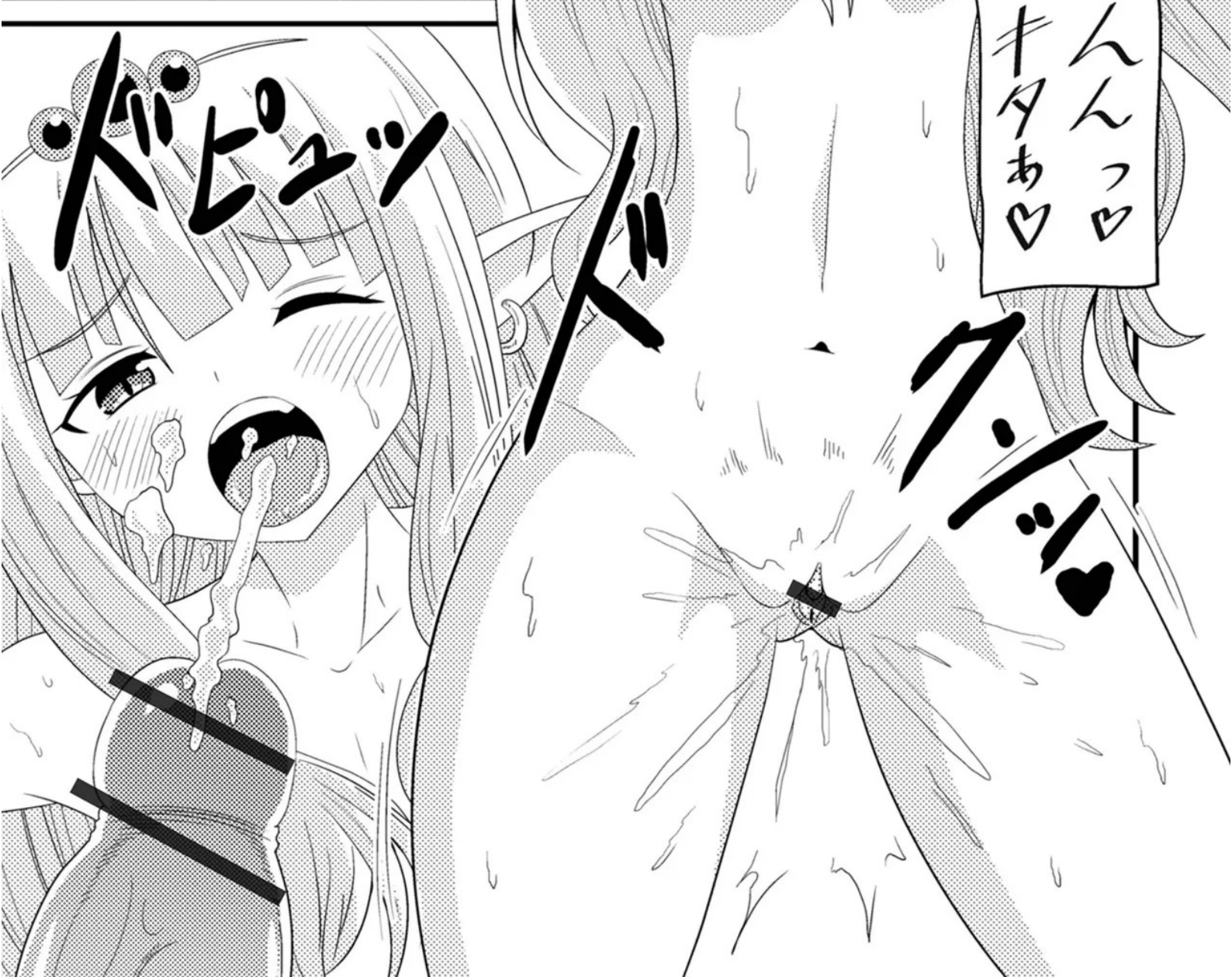




フニ
チャマン

ビク
ビク

ビク
ビク



ビク
ビク

ビク
ビク

ビク
ビク

人んっ♡
キタあ♡



今月分は真琴くんが
立て替えてほしいなあ

えっ!



ねえ真琴くん
家賃なんだけどもさ

いっばい出したね
真琴くん



立て替えます!
マリーさん!



そうしてくれたらここ
入れていいんだけどな
あく

えっ!

アッ



初めてなのに
駅弁スタイルが
いいなんて

マリーさん
マリーさん！



激しい
いっ
っ
っ



気持ち
よすぎっ♡

ズキユツ

ズキユツ

ズキユツ

マリーさんの中
キツキツ!



んっ!
あっ♡

マリーさん
イキそうです!



♡♡♡

パ
パ
パ



私の中に
いっぱい出して♡

ズキユツ

ズキユツ

ドコオ...

気持ちよかった？
真琴くん
いっぱい出したね♡

ドコッ...

真琴くんったら
本当によろい
来月も色仕掛け
しちゃおっと

それじゃ親父に
話してきます
今月の家賃は
らせてください

END